

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年11月28日

計画の名称	深谷市宅地耐震化推進事業															
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）												重点配分対象の該当	○		
交付対象	深谷市															
計画の目標	深谷市市内に存在する大規模盛土造成地について第二次スクリーニングにより安全性を確認し公表することを目指す															
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		13	A	13	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）			0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初		R6末
1	深谷市が実施した大規模盛土造成地に関する調査結果の公表率100%とする 大規模盛土造成地の第二次スクリーニングを実施し安全性を公表する 大規模盛土造成地(全1箇所)の安全性の公表を完了する	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	深谷市	直接	深谷市	-	-	大規模盛土造成地の第二 次スクリーニング	大規模盛土造成地の第二次ス クリーニング実施 1箇所	深谷市	■					13		未策定
											小計						13		
											合計						13		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備総合整備計画に関する事後評価を深谷市にて実施	令和7年9月
	公表の方法
	深谷市ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニング計画に基づき、第二次スクリーニングを行う必要がある1箇所の大規模盛土造成地について、地盤調査、地下水位観測及び安定計算等を実施し、その結果を市ホームページで公表したことにより、そこに居住する住民へ周知が図れた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング計画に基づき、計画に位置付けられた大規模盛土造成地の第二次スクリーニングが完了した。今後、第二次スクリーニングを実施した大規模盛土造成地について、経過観察を行っていく。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	大規模盛土造成地の第二次スクリーニングを実施し安全性を公表する		
	最 終 目標値	100%	-
	最 終 実績値	100%	